

<様式3 準ずる教育>

教科・領域におけるキャリア教育の指導目標

学部	幼稚園	小	中	高
全体目標	基本的な生活習慣を身につけ、様々な生活経験を通してコミュニケーションの力を付ける。	課題解決過程、協働して学ぶ学び方など、基本的な学び方を定着させる。	将来の生活と関連づけた学習から、主体的に学ぼうとする意欲を向上させ、自分の進路や将来設計への関心を高める。	学習と現在、将来の生活を結びつけて学ぶ意義を理解させ、学ぶ意欲を高める中で、社会の形成者として必要な資質や使命の自覚を促す。
教科別の指導	国語	コミュニケーションの基礎となる表現力・話す力・聞く力・読む力を育成する。	適切に表現し、正確に理解する能力、および伝えあう能力を育成する。	言葉で伝え合う力、思考力や想像力を高める。心情を豊かにし、言語文化への関心を高める。
	算数・数学	算数的活動で身につけた事柄を進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。	数学の良さを実感し、活用して考えたり判断しようとしたりする態度を育成する。	事象を数学的に筋道を立てて考え、表現する力や数学の社会的有用性についての認識を深める。
	社会	日本の人々の生活や産業とそれに従事している人々の工夫や努力について知り、日本の社会と労働の関係についての基礎を形成する。	個人と社会との関わり方の理解を深め、現代社会についての見方や考え方の基礎を形成する。	<地理歴史>歴史的思考力や地理的見方、考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。 <公民>人間としての在り方、生き方についての自覚を育て、社会の一員、公民と
	理科	自然事物・現象について実感を伴って理解し、学習の成果と日常生活との関連をはかる。	科学技術の発展と人間生活との関わりについての認識を深める。	自然、科学と人間生活を考察を通じ、生命尊重、自然環境保全や真理を探究する態度を育てる。
	生活	自分と身近な人々、社会とのかかわりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考える力を養う。		
	体育	健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる。	<保健>生涯を通して自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育成する。 <体育>公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画するなどの意欲を育成する。	<運動>を通じ、公正、協力、責任、参画の意欲を育てるとともに、健康、安全について理解し、自らの健康を適切に管理、改善の資質や能力を育てる。
	芸術	<音楽>音楽経験を生かして明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 <図工>感性を働かせながら、作り出す喜びを味わい、豊かな情操を養う	<音楽>音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を育成する。 <美術>生活を美しく豊かにする芸術の働きについて理解を深める。	芸術を愛好する心情を育てると共に、表現と鑑賞の能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を味わう。
	外国語		積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。	外国語を通じて、互いの立場や考えを尊重しながら、伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
	家庭	家庭生活を大切にしている心情をはぐくみ、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。	<技術家庭>技術と社会との関わりについて理解を深め、技術を適切に評価し、活用する能力と態度を育成する。これからの生活を展望して、課題を持って生活をより良くしようとする能力と態度を育成する。	家族・家庭と社会とのかかわりを理解させ、家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。
	情報			情報の果たす役割や影響を理解させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力、態度を育てる。
産業社会と人間			社会生活や職業生活に必要な基本的な能力、態度と望ましい勤労観、職業観を身につける。	
領域別の指導	道徳	道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養い、人間としての生き方についての自覚を深める。		
	外国語活動	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。		
	特別活動	集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。		
	自立活動	補聴器や人工内耳を適切に装着し、活用できるようにする。信頼関係を築き、情緒の安定をはかる。他者とのかかわりを楽しみ、集団への参加の基礎を築く。		
	健康	健康的な生活習慣を身につけ、進んで運動しようとする態度を育てる。		
	人間関係	他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とのかかわる力を養う。		
	環境	周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。		
	言葉	経験したことや考えたことなどを自分なりに表現し、相手の言おうとすることを聞こうとする意欲や態度を育てる。		
表現	感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。			
総合的な学習の時間	自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようになる。			

<様式3 知的・重複>

教科・領域		教科・領域におけるキャリア教育の指導目標		
		小	中	高
教科別の指導		日常生活を主体的に暮らすために必要な基本的な概念や知識・技能を育成する。	社会生活に必要な基本的な知識や技能を身につけ、生活の中に生かしていく態度を育成する。	社会参加と自立に必要な知識や技能を身につけさせ、主体的に表現・判断・決定する態度を育てる。
領域別の指導	特別活動	交流学习などをおして、自分から活動しようとする意欲を育てる。	学級や生徒会の中で決められた役割を果たしたり、活動の幅を広げる。	集団の中で自分の役割を理解し、自主的に協力して活動する態度を養う。
	自立活動	外部からの刺激に対して、反応したり、かわろうとする態度を高め、さらに一人一人にあった方法で、基本的な認知の概念形成を促す。	一人一人にあった方法で意思を伝え、気持ちを安定させながら活動する能力を養う。	生活に見通しをもって、気持ちを安定させながら生活する能力を養う。
領域・教科を合わせた指導	日常生活の指導	生活の流れに沿って、必要な支援を受けながら、衣服の着脱や排泄、食事など、生活習慣の形成を図り、基本的な生活能力を高める。	友だちと協力して係活動を行ったり、スケジュールを見て一人で行動する。	自主的、主体的に係活動や生活に必要な活動を自分で判断しながら行う。
	遊びの指導	遊びをおして「人・もの・ものごと」に自発的にかかわる力を育てる。		
	生活単元学習	生活に結びついた活動に意欲的・主体的に取り組む姿勢を養う。	実生活と関わりを持つ活動を通して社会生活への知識・技能・関心を高める。	行事などの計画を自分たちで立て、実行し、自主的・主体的に活動する態度を養う。
	作業学習		作業学習を通して、働く態度や意義を感じ、働く喜びを味わわせる。	作業能力を高めながら、社会生活に必要な知識・技能や態度を養う。
総合的な学習の時間等			地域や集団の一員としての自覚を持ち、主体的に行動する態度を養う。	将来の進路にむけて自己理解を深めさせる。